

水晶発振用IC NJU6396のサンプル配布開始

高周波化要求に対応 166MHz まで発振可能な3rdオーバーートン水晶発振用IC

水晶発振器は、高精度の基準クロックとして、テレビやパソコン、携帯電話、プリンタなど、身の回りにある電子機器に組み込まれている重要な電子部品の一つです。

新日本無線では、水晶振動子の力を存分に引き出し、より高周波化を目指す時代の要求に対応できる水晶発振用C-MOS IC、NJU6396の開発を完了しサンプル配布を開始しました。

NJU6396は、125MHzから最大166MHzまで発振可能な3rd.オーバーートン水晶発振用C-MOS ICで、この周波数領域の高周波発振をPLL(Phase Locked Loop)回路を使わずに発振可能なため、PLL回路により実現している従来製品に比べ、優れたジッター特性を有しています。また、NJU6396は、NANDタイプの発振用アンプの採用により、スタンバイ時の余分な消費電流を抑えることができ、さらに8mAと高ファンアウトなC-MOSコンパチブルトリステートバッファを有しております。

ブロードバンド時代の到来、光通信インフラの確立など、情報関連市場の発展に伴い、より一層の小型化、低消費電流化、高周波化対応が要求されている水晶発振器市場において、NJU6396は移動体通信、光通信などの高周波発振を必要とする分野に最適です。

(2001年11月2日)

<開発製品>

製品名	機能	応用	外形
NJU6396	3rdオーバーートン水晶発振用IC	水晶発振モジュール	チップ



<製品の機能および特徴の概要>

- ・動作電源電圧 2.7~3.6V
- ・最高動作周波数 125~166MHz
- ・低消費電流
- ・高ファンアウト $I_{OH}/I_{OL}=8mA @V_{DD}=3.3V$
- ・発振停止および出力スタンバイ機能
- ・トリステート出力(C-MOSコンパチブル)
- ・内蔵容量付
- ・C-MOS構造
- ・外形 チップ

<生産予定/サンプル価格>

弊社では、NJU6396のサンプル配布を2001年11月より開始し、生産は2002年1月より月産100万個で立ち上げる予定です。なお、サンプル価格は@¥110です。